

# これからの津山 100周年に向けて

津山では、交通や地域経済、観光、歴史、子育て、生活などさまざまな分野で新しいことが始まります。そのいくつかを紹介します。

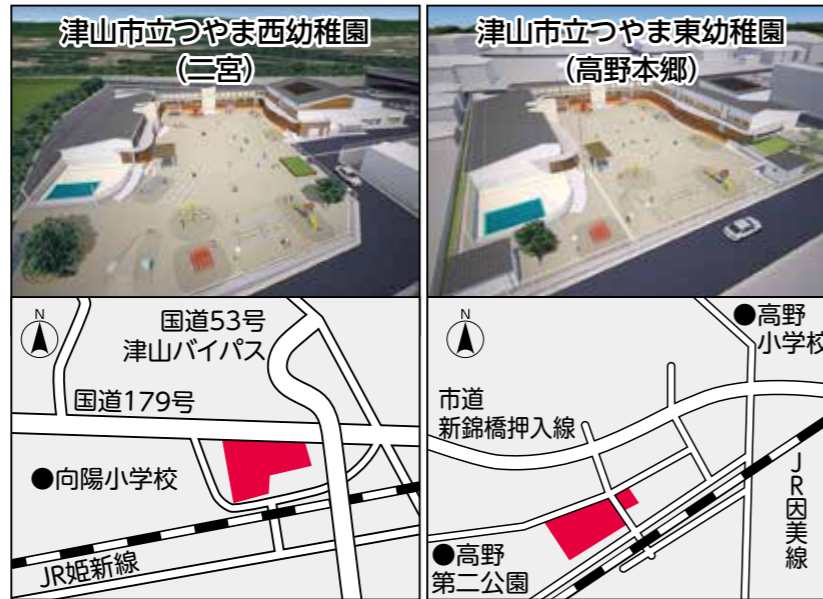
## 子育て 望ましい幼児教育の提供

### 津山市立つやま東幼稚園、津山市立つやま西幼稚園 平成31年4月開園

園児数の減少や施設の老朽化、多様化する教育・保育ニーズに応えるため、現在の市立幼稚園を統廃合し、就学前教育の核となる施設として幼稚園2園を新たに開園します。

新しい幼稚園では、適切な集団規模での保育を実施し、幼児教育水準の確保や特別支援教育の充実、子育て支援センターの併設により、これからの市立幼稚園としての役割を担っていきます。

※津山市立つやま西幼稚園は、平成31年度の1学期を現在の鶴山幼稚園園舎（小田中）で実施します



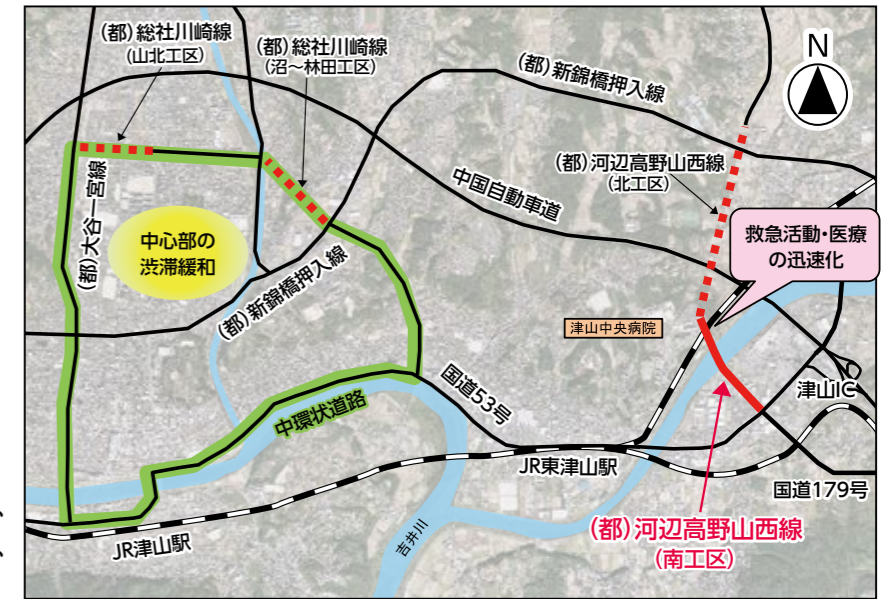
## 交通 拠点都市にふさわしい道路網整備

### 都市計画道路の河辺高野山西線（南工区）整備 平成31年3月21日供用開始

国道53号から津山中央病院を結ぶ都市計画道路（以下、(都)）の河辺高野山西線（南工区）が3月21日に供用開始されます。

これにより第3次救急医療施設である津山中央病院へのアクセスが大きく改善されます。今後さらに、整備効果を地域全体に波及させるため、(都)新錦橋押入線に接続する北工区の早期事業化に取り組めます。

また、市街地の中環状道路を構成する(都)総社川崎線については、渋滞緩和と利便性向上を図るため、早期の全線開通を目指します。



## 生活 市民生活の拠点を整備

### 新しい加茂支所は加茂町公民館との複合施設に 平成31年12月完成予定



老朽化が進み、耐震性が低い加茂支所の建て替え工事を行っています。

新しい加茂支所は、市民生活の拠点である現在の加茂町公民館との複合施設として生まれ変わります。

## 地域経済・観光 津山国際ホテルが移転新築

### ザ・シロヤマテラス津山別邸 平成31年2月27日グランドオープン



津山国際ホテルは、「ザ・シロヤマテラス津山別邸」（山下）として、滞在型観光を支援する宿泊機能のほか、地域産品などを扱うマルシェやレストラン、大規模な会議やイベントなどが開催可能な多目的ホールなど、新たな機能を付加し、生まれ変わります。

これを契機に、現ホテル跡地を含めた城下地区は、歴史・文化・観光ゾーンとして、津山城跡の景観を保全しながら、市民と観光客が交流・回遊し、憩えるまちづくりを目指します。

## 歴史 城東重要伝統的建造物群保存地区内の江戸時代の町家

### 旧苅田家付属町家群を活用した滞在型観光拠点施設 平成32年秋オープン

同保存地区にある旧苅田家付属町家群は、本瓦の軒庇が55m以上連なるなど、津山で唯一の景観を今に残しています。この優れた歴史遺産を生かし、地区の魅力を一層向上させるため、平成32年秋オープンを目指して同町家群を活用した滞在型観光拠点施設の整備に取り組んでいます。運営には、津山市初のコンセッション方式（自治体が施設所有権を保有したまま、長期間の運営を民間事業者へ委ねる方法）を導入します。

また、城西や城下との連携・回遊性も考慮しながら、まちの駅やまちなかサインの統一、無電柱化事業などの整備を進め、博物館都市の具現化を図ります。



津山市制施行90周年を迎え、これまで本市の歴史や文化、伝統を大切に育んでこられた先人の方々に感謝と敬意を表します。

この特集では、次の100周年という大きな節目を見据えて力強く発展していくための出発点として、地域経済の活性化に資する都市機能の整備や将来を担う人材育成など、本市が今後取り組んでいく事業を紹介いたしました。

歴史と文化が調和した、愛着と誇りを持つる県北の拠点都市津山の再興に向け、強い信念と情熱をもって、これからも市民の皆様とともに歩んでまいりたいと思っております。



津山市長 谷口圭三